

## 陳 情 文 書 表

令和4年第5回町議会  
定例会提出

1. 陳情書の文書番号

陳情第1号

2. 受理年月日

令和4年11月9日

3. 陳情者の氏名

公益社団法人 認知症の人と家族の会  
奈良県支部 代表 屋敷 芳子

4. 陳情の要旨

件名 要介護1、2の人の生活援助等の介護保険給付を市町村の総合事業に移行することについての意見書提出に関する要望書について

内容 別紙のとおり

要介護1、2の人の生活援助等の介護保険給付を  
市町村の総合事業に移行することについての  
意見書提出に関する要望書について(要旨)

今、社会保障審議会介護保険部会に介護保険制度の根幹にかかわる改正案が提案されており、中でも「要介護1、2の人の生活援助等を介護保険制度の給付対象から外し、市区町村の支援事業(総合事業)に移行する」という提案は、介護保険制度の根幹にかかわる制度の変更です。受け皿となる市区町村の総合事業の基盤整備が進んでいない中で強行することは、自治体の財政上の負担も軽視できないものと考えます。

私たち「家族の会」は、9月から「介護保険からの要介護1、2外し」や「利用料負担を一律2割に引き上げる」「ケアプランの有料化」等の提案を取り下げるよう国に求める署名活動に取り組んでおり、多くの皆さまから賛同をいただいています。

貴議会においても、当会の要望を汲み取っていただき、政府および衆参両議会議長に対し意見書の提出をお願いします。